

あさ 朝から元気になる本



『こころと命のサポート事業』
浜岳中学校区子ども読書活動推進協議会
平塚市福祉総務課



はじめに



浜岳中学校区子ども読書活動推進協議会では、平塚市福祉総務課との協働事業として、「いのちの尊さをつたえる本」を、様々な形で紹介しています。

今年度は、地域の保育園・幼稚園・小学校・公民館・図書館などで読み語りをを行っているボランティアに、これまでの体験からおすすめる「朝から元気になる本」をあげていただき、ブックリストとしてまとめました。

絵本を読んでもらった子どもたちが、笑顔になったり、その場が盛り上がりたりして、元気になった本たちです。

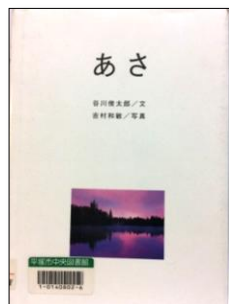
紹介してくださったボランティアのおすすめコメントには、おおまかな対象年齢を【幼児・低学年・高学年】で表していただきました。絵本を読むのに年齢は関係ないものですが、参考までに載せました。

すべての本が、平塚市図書館に所蔵しています。

このブックリストをご活用いただき、子どもたちの笑顔の輪を広げる一助としていただければ幸いです。

浜岳中学校区子ども読書活動推進協議会





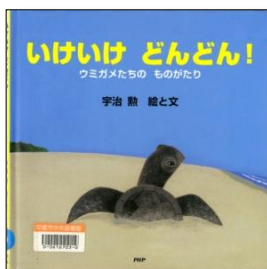
『あさ 朝』

谷川俊太郎 著/吉村和敏 写真/アリス館

✿ おすすめコメント

写真の詩の絵本です。サントリーのCMで有名なあさのリレーがのっています。左からは絵本、右からよむと詩集です。(mido)

【 幼・低・高 】



『いけいけ どんどん！』

ーウミガメたちのものがたりー

宇治 勲 作・絵/PHP 研究所

✿ おすすめコメント

浜辺で一斉に生まれたウミガメの赤ちゃんたちに「いけいけ どんどん！」と繰り返し応援する。生命のはかなさと力強さを感じる絵本。(S・H)

【 幼・低・高 】



『いただきます！』

二宮由紀子 作/荒井良二 絵/解放出版社

✿ おすすめコメント

おいしそうな料理が、突然原材料に戻ってびっくり！子どもたちの驚いた表情がたまりません。命をいただくために、たくさんの人が心を込めて働いている。お仕事を知る絵本でもあるのです。(S・H)

【 幼・低・高 】



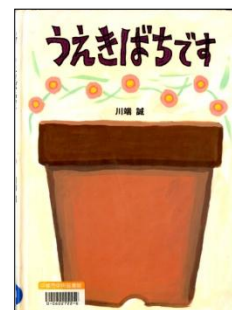
『いのちをいただくーみいちゃんがお肉になる日 絵本ー』

坂本義喜 原案/内田美智子 作
/魚戸おさむとゆかいななかつち 絵/講談社

✿ おすすめコメント

牛の解体作業をしている父親を中心としたお話です。食卓にあがるまでの食材の生命とそのまわりの愛情など、様々なからみを通し、食事をする時の姿勢や思いが変わります。命は人間だけが支え合っているわけではないことを、再確認しました。(M・S)

【 幼・低・高 】



『うんきばちです』

川端誠 作/BL 出版

✿ おすすめコメント

対象年齢は幼児～低学年ですが大人まで十分楽しめる本です。ありえない設定とインパクトがある絵で引き込まれます。(M・U)

【 幼・低・高 】



『うそ』

中川ひろたか 作/ミロコマチコ 絵/金の星社

✿ おすすめコメント

お母さんのオムライス、ちょっとまづかったけど「おいしい！」って言ってあげた。これは「うそ」なの？簡潔な言葉に迫力ある絵が光ります。(上)

【 幼・低・高 】



『うそだあ!』

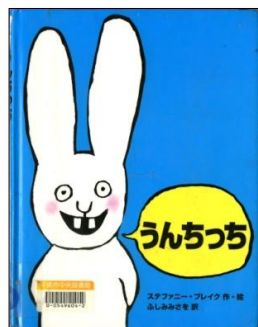
サトシン 作/山村浩二 絵/文芸堂

✿ おすすめコメント

そんなことあるわけないじゃん!!と思うことがホントだったら!?最後に「うそだあ!!」と言いたくなるようなテンポのいいお話です。

(H・H)

【 幼・低・高 】



『うんちっち』

ステファニー・フレイク 作/
ふしみさお 訳/PHP 研究所

✿ おすすめコメント

何を聞いても「うんちっち」と答えるうさぎのこ。単純明快なストーリーと絵に、笑いが止まりません。最後まで注がれる親の愛情があればこそですね。

(S・H)

【 幼・低・高 】



『おかんとおとん』

平田昌広 作/平田景 絵/大日本図書

✿ おすすめコメント

理屈抜きに元気をもらえる本だと思います。あえて高学年の子どもたちによんでいただきたいかも。作・絵のご夫婦ともに関西人ではないとのことですので、楽しんで読みたいですね! (ことりさん)

【 幼・低・高 】



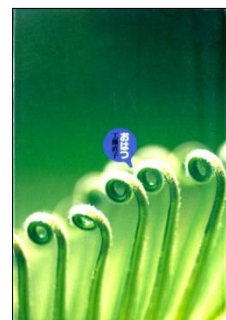
『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』

長谷川義史 作/BL 出版

✿ おすすめコメント

自分の命は祖先から受け継ぎ、子孫へとずっとつながっていくということを、楽しく実感できる本です。(sue)

【 幼・低・高 】



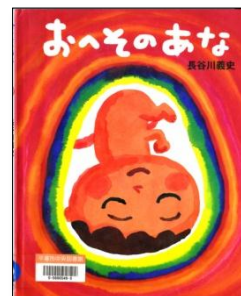
『おはつーフォトポエム絵本一』

工藤直子 作/小学館

✿ おすすめコメント

元気いっぱい工藤さんの詩と楽しい写真がいっぱいです。(mido)

【 幼・低・高 】



『おへそのあな』

長谷川義史 作/BL 出版

✿ おすすめコメント

赤ちゃんが生まれてくるのを待つ家族の姿にあたたかい気持ちになります。(Y・S)

【 幼・低・高 】



『くうき』

まどみちお 作/ささめやゆき 絵/理論社

✧ おすすめコメント

世界中のすべては、目に見えないけど大切な空気につながっている。まどみちおさんの詩。見えない空気を表現した絵も面白い。(百)

【 幼・低・高 】



『くっついた』

三浦太郎 作/こぐま社

✧ おすすめコメント

お母さんとわたしとお父さんもくっつき笑顔に♪ほんわかした優しい気持ちになります。読んだ後、こどもたちとくっついた！も楽しいですよ。(なでしこママ)

【 幼・低・高 】



『こうまくん』

きくちちき 作/大日本図書出版

✧ おすすめコメント

ただひたすらに走ることを楽しむこうまくん。幼い頃の純粋な気持ち。淡い色彩とスピード感あふれる絵も楽しい。(S・H)

【 幼・低・高 】



『せんたくかあちゃん』

さとうわきこ 作/福音館書店

✧ おすすめコメント

何でもかんでも集めて洗い上げて、物干しざおで足りなくて、木の枝に干していく風情が楽しいです。朝から子どもさんが元気になること間違いなし。(和さん)

【 幼・低・高 】



『そっくりで』

ねじめ正一 作/尾崎真吾 絵/鈴木出版

✧ おすすめコメント

家族の特別な関係、すばらしい間柄だということを感じさせながらも、自分は自分でいいんだ、とほっとできる絵本です。(A・K)

【 幼・低・高 】



『だいすきひゃっかい』

村上しいこ 作/大島妙子 絵/岩崎書店

✧ おすすめコメント

夜寝る前に行くところ。心がほっこり、安心します。もう夜が待ち遠しい!?下の子が生まれて我慢の多い兄妹におすすめ。(百)

【 幼・低・高 】

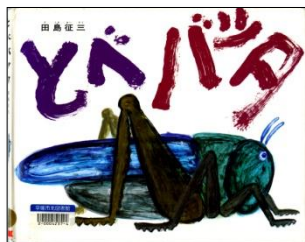


『とけいのあおくん』
エリザベス・ロバーツ作／殿内真帆 絵
／灰島かり 訳／福音館書店

✿ おすすめコメント

目覚まし時計のあおくんが、はじめてひとりでベルを鳴らす！ドキドキです。

(A・C・O) 【 幼・低・高 】



『とべバッタ』
田島征三 作／偕成社

✿ おすすめコメント

自分を狙っている天敵たちから隠れ茂みに身をひそめていたバッタのした決意とは…？ダイナミックな絵が躍動感タップリに描きます。(N・S)

【 幼・低・高 】



『とんことり』
筒井頼子 作／林明子 絵／福音館書店

✿ おすすめコメント

知らない町に引っ越してきた女の子。トンコトリ、玄関にすみれの花束、次はたんぽぽ、そして手紙。不思議な世界に、別れと出会いの子ども心。すばらしい。季節は春か。(ケンジイ)

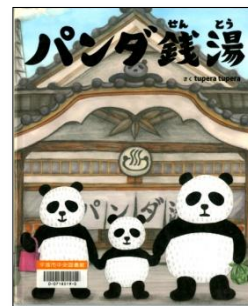
【 幼・低・高 】



『ねこのピート
だいすきなしろいくつ』
エリック・リトウィン 作／ジェームス・ティーン 絵／大友剛 訳／長谷川義史 文字画／ひさかたチャイルド

✿ おすすめコメント

みんなで歌うと自然に笑顔になります。
「何があっても前を向いて進む」いい言葉。
(百) 【 幼・低・高 】

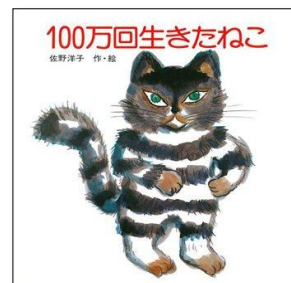


『パンダ銭湯』
tupera tupera 作／絵本館

✿ おすすめコメント

パンダが主人公の楽しい絵本です。設定と絵が楽しめます。(S・O)

【 幼・低・高 】

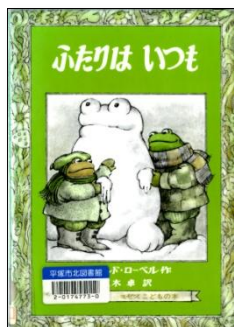


『100万回生きたねこ』
佐野洋子 作・絵／講談社

✿ おすすめコメント

絵本からのメッセージは素直に心に響く、何十回読んでも飽きない素晴らしい絵本だと思います。(M・N)

【 幼・低・高 】



『ふたりはいつも』

アーノルド・ローベル 作/三木卓 訳/
文化出版局

✿ おすすめコメント

「友達っていいなあ」と思うおはなしがつまった一冊です。やさしい気持ちが心に広がり朝から元気になれる本です。

(sunchild)

【 幼・低・高 】



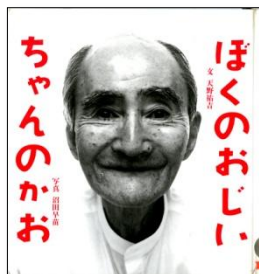
『へなちょこ』

くすのきしげのり 作/
ふるしょうようこ 絵/学研教育出版

✿ おすすめコメント

なわとびを頑張る女の子2人の姿が、絵も言葉もすてきです。(N・N)

【 幼・低・高 】



『ぼくのおじいちゃんのかお』

天野祐吉 著/沼田早苗 写真/福音館書店

✿ おすすめコメント

とても短い本ですが、年令を重ねたことによるシワがとても良い味を出していると思います。またおじいちゃん表情がユーモラスでくすっと笑ってしまいます。(N・S)

【 幼・低・高 】



『ぼくだけのこと』

森絵都 作/スギヤマカナヨ 絵/偕成社

✿ おすすめコメント

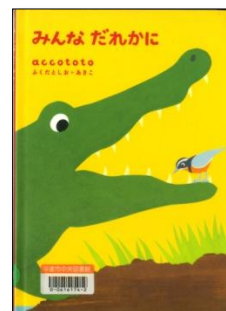
世界にひとりだけのぼく。それぞれちがっていいんだなと思える一冊です。(Y・S)

【 幼・低・高 】

✿ おすすめコメント

「ぼく(わたし)」は「ぼく(わたし)」しかない、唯一無二の存在であることを分かりやすく教えてくれる本です。3年生に読みましたが、大きな笑いが起こり、朝から幸せな気持ちになれそうです。(A・S)

【 幼・低・高 】



『みんなだれかに』

accototo 作/幻冬舎

✿ おすすめコメント

やさしい絵と語りかけ。幼い子にも、みんなだれかに助けてもらいながら生きていることを教えてくれる。(S・H)

【 幼・低・高 】



『むぎひとつぶ』

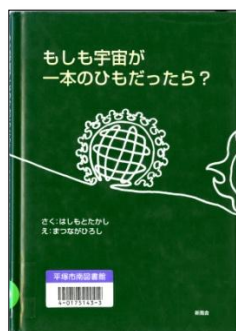
さねとうあきら 作/村上勉 絵/岩崎書店

✧ おすすめコメント

これは地球の未来なのか？過去なのか？読みごたえのあるストーリーと絵。

(masa)

【 幼・低・高 】



『もしも宇宙が一本のひもだったら？』

はしもとたかし 著/まづながひろし 絵/新風舎

✧ おすすめコメント

大きな大きな宇宙と世界と自分を一本のひもで表現。大事なものが見えてくる。

(masa)

【 幼・低・高 】



『やんすけとやんすけとやんすけと』

永井鱗太郎 原作/梶山俊夫 作・絵/三起商行

✧ おすすめコメント

題名が面白い。読み進めていくと“ああなるほど”とわかる。展開が大変ゆかいで元気になれる本。(S・K)

【 幼・低・高 】



『ワニくんのおおきなあし』

みやざきひろかず 作/BL出版

✧ おすすめコメント

大きな足がコンプレックスのワニくん。何とか小さくしようと苦心しますが…。視点を変えれば短所は長所に！最後は、ありのままの自分の素晴らしいさに気付くことができたワニくん。絵も優しく、お話もユーモラスで、ほのぼのと心あたまる絵本です。(ねま)

【 幼・低・高 】



おわりに



平塚市では「平塚市民のこころと命を守る条例」という自殺対策を推進するための条例を制定し、この条例のもと「こころと命のサポート事業」として様々な側面からの取り組みを進めています。命の大切さ、尊さについての普及啓発はその中でも重要な取り組みの一つです。

普及啓発は地道に続けていくことが必要ですが、行政側からの一方通行ではなく、地域の中で活動されている協議会の皆さんとの協働という形で進められたことで、地域に根差したものとなりました。また、今回協議会の皆さんからの声により、「いのちの尊さをつたえる本」Vol.4の発行となり、積極的にご活動いただいていることを頼もしく感じています。

現在、小中学校の学校図書館に「こころと命のサポートの本」のコーナーを設置するなど、本を通じた命の大切さの啓発活動を進めています。今後とも協議会の皆さんとともに活動の輪が広がっていくよう、取り組んでまいります。

平塚市福祉総務課



平塚市 いのちの尊さを伝える本

検索

浜岳中学校区子ども読書活動推進協議会は・・・

「子どもがすすんで本を手にとるまちづくり」をめざし
地域の保育園・幼稚園・学校、公民館、図書館、自治会、福祉村、子ども会、ボランティア 10 団体で活動をしています。

2017 年 1 月発行 浜岳中学校区子ども読書活動推進協議会

平塚市福祉総務課

平塚市中央図書館

《ブックリストについてのお問い合わせ》

平塚市福祉総務課

☎ 0463-21-8779

fukushi@city.hiratsuka.kanagawa.jp

《本についてのお問い合わせ》

平塚市中央図書館

☎ 0463-31-0415

FAX 0463-31-9984